



「滞在」から、わたしと福祉を考える ~BEING THINKING TOUR2025

日程：2025年1月6日～7日（各日9時30分～16時）

滞在先：障害者支援施設「メイプルガーデン」
生活介護・就労継続B型支援事業所「ふらっとなかの」

参加者：中野区および周辺エリアに在住・在学する高校1・2年生5名

ツアーの目的

- ・福祉施設への「滞在」を通して、
自分自身の先に福祉や社会を捉え、考えてもらう
- ・自分と違う他者の多様な考えや価値観に触れてもらう

<ツアー1日目>

9:30 中野駅に集合
10:00-14:00 メイプルガーデンに「滞在」
14:00-16:00 対話の時間

<ツアー2日目>

9:30 中野駅に集合
10:00-13:00 就労継続支援B型事業所「ふらっとなかの」へ
13:00-14:00 中野をまちあるき→メイプルガーデンに「滞在」
14:00-16:00 対話の時間

<ツアークルー>



ヘキレキ舎

代表 小松理彦さん

福島県で活動するフリーライター。
商店街でオルタナティブスペースUDOKを
運営しながら、食や観光、医療福祉、文化芸術
など幅広い分野の企画、情報発信に携わる。近年は、福祉施設に滞在し、そこで感じたことを本に
したり、記事にしたりする活動を続けている。



一般社団法人ぼくみん

コーディネーター 佐藤由さん

国際協力への関心が、福祉分野へとシフトし、
現在の活動につながる。
福祉を、限られた人のものから、
みんなのものへとすることをめざし、
学生に向けたプログラムなども展開している。

遠く感じるけれど、実は身近にある福祉施設。

そこはその人らしさを問い続け、支える場所でもあった。

普段のコミュニティから一歩ふみだし、多様な価値観に触れてみる。

「やること」「求められること」から離れて、「ただ、そこにいる」という「滞在」。

2025年1月。

そんな時間を高校1・2年生が同世代と過ごし、

自分自身や福祉を考えてみた2日間。

日常のなかで忘れていたことに、気づく機会になったのかもしれない。

自分自身が探していたものが、そこで見つかったのかもしれない。

そこに居合わせた一人ひとりに変化が生まれた2日間。

そんな旅の様子をちょっとだけお届けします。

また新たな場所で旅が始まる気配も。次に旅する人はあなたかも？

「滞在」ツアーのポイント ☆☆☆



「ただ、そこにいる」からはじまる、思考の旅

滞在先の福祉施設へ到着したら、
「ただ、そこだけでいい」といわれる参加者たち。
話しかけたりしなくても、見ているだけでも。

福祉施設に流れる時間を感じてみたり、
遠くから様子を伺ってみたり、コミュニケーションを交わしてみたり。
何が起きるかは、誰にもわからない。
参加者のあり方によって、そこで生まれるものは変化していく。
「やること」「求められること」が明確な日常の枠から離れて、
自分自身で本当の学びや気づきをめぐらせる時間。



「滞在ツアーの様子を
映像でお届け中！」



いつもと違う視点で、まちあるきを試みる

福祉施設はどんなまちの中にあるんだろう？
そのまちの“らしさ”ってどこにあるだろう？
チェキを持って歩きだし、
景色をきりとり、みんなでシェアする。
通学していたり、遊びにきていたりするまちを
他者とともに、いつもとは違う視点でみつめてみる。

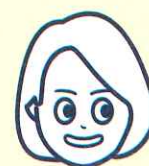
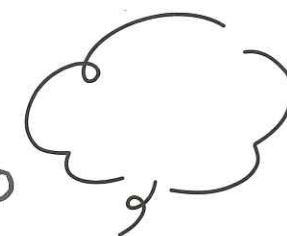


他者との対話から、改めて自分をみつめる



福祉施設への「滞在」を通して、
何を感じたのか、どんな気づきがあったのか。
思いや問いを言語化し、共有する時間を重ねていく。
「障害と個性の違いは？」
「対等な関わりって何をさす？」
「自分らしくいられる環境って？」
そんな問いをめぐらせながら、
他者と対話し、考えや価値観を交差させていく。

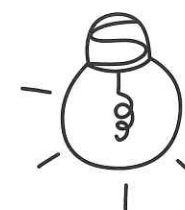
参加者の感想をピックアップ



「障害は個性だ」という考え方は、健常者が自分は障害者に対して
偏見を持っていないと思い込むためのきれいごとなのではないかと思いました。
個性という言葉は個人というイメージが強いため、
障害を自分から遠ざける、自分とは無関係な個人の問題だと思い込む、
そんな考えに導いてしまうきっかけになっているのではないかと感じました。



生活を送っていく中で、生まれた疑問をここまで深掘りすることもないし、
同世代の人たちと意見を交換する機会もないので、
楽しい時間を過ごすことができました。
今回学んだことや新たに知ることができたことを糧にしながら、
少しずつ自分のコミュニティを広げていこうと思いました。



滞在ツアーを知りたい、参加してみたい

ウェブサイトでは、2025年の滞在ツアーに関する内容を
映像や写真、報告書などのかたちでお届けしています。

また、滞在ツアーの開催情報や募集案内も掲載していくので
ぜひ参加してみたい！方は定期的にチェックいただければと思います！



<滞在ツアーについて問合せたいとき...>

社会福祉法人東京都社会福祉協議会 総務部企画担当
電話：03-3268-7171